



ななかまど

江別市立江別第一小学校
学校だより
令和元年10月31日発行
第8号

夢をいだき 未来をひらく 江別第一小の子ども

○思いやりをもち 助け合う子(情) ○すすんで学び よく考える子(知)
○ねばり強く やりぬく子(意) ○心もからだも たくましい子(体)

発行責任者 校長 佐藤 直己

URL <http://www.ebetsu-city.ed.jp/daiiti-s/>

多様性の尊重～リスペクト アザーズ

校長 佐藤 直己

10月末を迎え、例年よりも暖かい日が続くとはいえ、朝夕は冷え込み秋の深まりが感じられます。私は朝早く愛犬の散歩に出かけていますが、朝日に照らされた紅葉がとてもきれいに映し出されています。日本の四季の移り変わりを感じられると同時に冬が間近に迫っている証でもあると思いながら毎朝の散歩を楽しんでいます。学校では、10月15日より後期に突入し、児童会役員・学級委員も後期の体制へとバトンが受け継がれました。その新体制になったの初めての集会として「いじめ撲滅集会」が開催されました。



学級委員や書記局によるいじめ防止の発表や各学級からの標語発表など、全校児童がいじめ撲滅に向け真剣に参加し取組んだ集会となりました。全国各地では残念なことに、いじめを苦しめた自殺や不登校など心を痛めることが多発しています。また、先日は小学校の先生たちが同僚の教職員をいじめるという耳を疑うような事件も発生しています。子どもたちが、現在もそして将来にかけて被害者にも加害者にもならないように、本校では開校から「いじめ撲滅集会」を開催してきました。私は集会の時に子どもたちに次の言葉を伝えました。それは「リスペクト アザーズ (respect others)」です。

この言葉の意味は、「他の人のことを尊重する」という意味で使われます。私がこの言葉を知ったのは、ある中学生が書いた人権作文でした。その中学生は小学校までアメリカ(サンディエゴ)で生活していました。アメリカ(サンディエゴ)の小学校では、集団生活で人間関係のトラブルがあった時に、必ず先生は「リスペクト アザーズ」と言い、当事者に反省を促したそうです。アメリカ(サンディエゴ)で子どもの頃から「リスペクト アザーズ」を教えてきたその背景には、アメリカ社会がつい最近までひどい人種差別などを行ってきたことにあると言われています。居住地区を制限したり、公園やバスなどの公共の場でも座る場所をわけていたり、差別することが当たり前で、一般人が差別したりされたりすることに何の疑問を持たずに時代が流れていた過去があります。そのような過ちを今後繰り返さないように、小さな子どもの頃から教え、またそうすることによって、大人も自分自身を戒めているという考えが根底にあるようです。



人が人らしく生きていくために社会によって認められている権利を「人権」と言います。いじめは誰もが持つ「人権」を否定するものです。この世に同じ人間はいません。人と違っていることは、その人の個性です。お互いを尊重し多様な生き方を認める共生社会をめざし、子どもたちには「リスペクト アザーズ」の思いを大切にしてほしいと願います。

今、学校では来月の学芸発表会に向け、クラス・学年が一体となって取り組みを進めています。仲間と協力しながら自分を高めていく姿をぜひご覧いただければと思います。

後期も目標に向かってがんばります！

後期がスタートしました

10月15日(火)に始業式・認証式がありました。

始業式のために体育館に集まってきた子どもたちは自然と静かになり、落ち着いた雰囲気の中で式を始めることができました。後期に向けてがんばろうとする子どもたちのやる気を感じ、とても頼もしく思いました。



まず、6年2組佐々木萌衣さんの素敵なピアノ伴奏で校歌を斉唱しました。リズムを取りながら元気に校歌を歌う子どもたちの姿が大変素敵でした。

さらに2年2組南樹里さん、3年2組芝木美依奈さん、5年2組松本徠夢さんが作文発表をしました。今までの自分を振り返り、後期にがんばることを具体的に発表しました。大変素晴らしい発表でした。学習はもちろん、長縄記録会、学芸発表会等にも全力で取り組む第一小の子どもたちにご期待下さい。



認証式では、後期の書記局や委員会の児童が紹介されました。また、代表として書記局や各委員会の委員長が校長先生から

認証状を授与されました。自信に満ち溢れた子どもたちの今後の活躍が楽しみです。前期の書記局、各児童委員会の子どもの努力に感謝いっぱいです。本当にお疲れさまでした。



土佐で学んできました

小中学生国内交流研修事業として、5年1組の大塚千颯さんが10月23日(水)から10月26日(土)までの3泊4日で土佐市を訪問しました。

ホームステイで同じ5年生の児童のご家庭に宿泊し、土佐市の名産品を食べたり、北海道では体験できないことに挑戦したりと、楽しい毎日を過ごしたようです。たくさん友達もできて、貴重な4日間を過ごしました。実際にどんな体験をしてきたかを11月8日(金)の全校朝会で報告してくれることになっています。とても楽しみです。



石狩管内に発信～なかま授業公開～

10月18日(金)は石狩管内全体の研修日でした。教員は各専門教科にわかれて、授業を参観したり、今日的な教育課題を協議したりと、研修を深めます。第一小学校では、なかま学級が授業を公開しました。タグラグビーの授業でしたがiPadを有効活用し、自分やチームの仲間の動きを振りかえりながら、作戦を考え、実際に動いていました。子どもたちは映像を見ながら、気づいたことをどんどん交流します。授業を参観していた他校の先生方も、子どもたちの意欲的な姿に感心していました。また、タグラグビーの上達さにもびっくりします。

子どもたち、そして指導に当たった先生方のおかげで石狩管内の先生方に素晴らしい提言をすることができました。



5年2組 算数の授業を公開しました

10月23日(水)は、5年2組勝間学級が算数の授業を公開しました。石狩教育局の指導主事をお招きし、第一小学校の全教員で授業を参観し、話し合いをしました。子どもたちが自分で課題を解決するための見通しの立て方はどうだったか、解き方や考え方をわかりやすく伝えることができたか、受けとめる側の反応はどうだったか等、今年度の研究の重点である「伝え合う活動」を中心に協議しました。子どもたちの授業に集中する姿、自分の考えを積極的に発表する前向きさは、さすが第一小の高学年と感じました。今後の授業づくりに役立つ授業でした。



いじめ撲滅集会を開催～いじめのない学校～

10月24日(木)には「いじめ撲滅集会」を開催しました。いじめアンケートの回答から、いやな思いをした事例を学級委員が寸劇で表現したり、各学級で考えた「いじめ防止標語」を発表したり、書記局からいじめ防止の呼びかけやネットトラブル防止のルール(江別スマート4ルール)について発表したりしました。今後いじめのない素敵な学校をめざして取り組みます。



地域の中で育む教育活動

ミシンボランティアの皆さん

高学年の家庭科では、ミシンを使っています。ただ授業の中では、どうしても針が折れたり、糸が絡まったりとトラブルが発生します。そんな時に大変頼りになるのがミシンボランティアです。今年度は伊藤さんと高宮さん、2名の方が指導補助に当たって助けてくださっています。また、子どもたちの指導だけではなく、ミシンのメンテナンスまでご協力頂いています。おかげで子どもたちに細やかな指導が実現しています。



人権教室開催

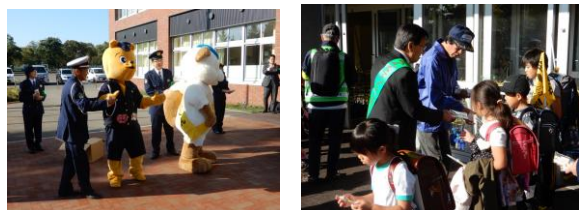
人権擁護委員の皆さんが来校し、全部の学年で人権教室を開催しました。

ビデオや紙芝居、話し合い活動により、「自分のことを大切に思う気持ち」「相手への思いやりの心、相手を大切にする気持ち」について、実体験を振り返りながら、じっくりと考えることができました。人権擁護委員の方からは、「第一小の子どもたちは素直で礼儀正しく、一緒に勉強するのが楽しみです。」と、たくさんほめて頂きました。



交通安全啓発活動

10月10日(木)には下校時刻に合わせて、江別市長さんや江別警察署長さん、地域の方が来校し、子どもたちに交通安全を呼びかけ、交通安全啓発グッズを配ってくれました。マスコットキャラクターも登場し、子どもたちは大喜び。これからも交通事故に合わないよう、約束をしていました。



江別第三中学校 部活動見学

10月11日(金)に6年生の希望者を対象に、江別第三中学校の部活動見学に行きました。バスケット部、野球部、マンドリン部、卓球部の活動を見学させて頂きました。6年生の子どもたちはそのきびきびとした緊張感のある動き、技術の高さにびっくりしていました。今後も中学校に入学した時に小学校とのギャップを感じないように、中学校との連携を深めていきます。



土曜広場閉講～講師の先生方に感謝～

10月26日(土)に今年度最後の土曜広場がありました。閉講式では講師の先生方に感謝の気持ちを発表しました。いつも子どもたちが楽しく活動できるようにと、様々な準備を下さった先生方に感謝いっぱいです。また、この日は交流会も開催し、自分が今まで受講していなかったことにも挑戦しました。花あそび、絵、クラフト工作と楽しく体験しました。

来年も土曜広場を実施します。ぜひ、たくさんの皆さんに参加してほしいと思います。



第一中学校職場体験

10月29日(火)から30日(水)の2日間、第一中学校の2年生3名が子どもたちへの指導補助を体験しました。全員、第一小学校の卒業生で、懐かしい気持ちと緊張した雰囲気でも過ごしていました。子どもたちにとっては、とても素敵なお兄さん、お姉さんで、一緒に遊んでほしくて、一生懸命話しかけているのがとても微笑ましかったです。今回の体験が将来の進路選択の一つにつながればうれしいです。

皆さまのご参加を！

小中学生書道展の開催

市内の各小中学校から選ばれた優秀な作品が展示されます。1・2年生は硬筆、3年生以上は毛筆の作品です。ぜひたくさんの方に御覧いただけることを願っております。

◆とき

11月 9日(土) 午前9時～午後5時
 11月 10日(日) 午前9時～午後5時
 11月 11日(月) 午前9時～午後5時
 11月 12日(火) 午前9時～午後3時

◆ところ

野幌公民館大ホール

学芸発表会の開催

開校4年目となる舞台を成功させようと、子どもたちは発表の練習はもちろんのこと、実行委員としての活動にも全力で取り組んでいます。ぜひ、子どもたちの輝く姿を御覧ください。

◆とき

11月30日(土)
 開場 午前8時
 開演 午前8時30分

◆ところ

江別第一小学校 体育館

情報モラル講演会の開催

インターネットや SNS による問題が様々な場で発生しています。ぜひ、子どもたちを守るために一緒に勉強しませんか？参加を希望される方は、江別第一小学校 教頭までご連絡ください。(保護者の皆さんには改めてチラシを配布いたします)

◆講演名

情報モラル講演会
 ～インターネットや SNS が子どもに及ぼす影響～

◆とき

12月4日(水)
 開演 午後6時30分

◆ところ

野幌公民館 ホール

◆講師

北翔大学教育文化学部心理カウンセリング
 学科准教授
 飯田 昭人 氏

◆申し込み

第一小学校電話番号 382-3016 教頭まで



日	曜	行事内容
1	金	就学時健診 SS1 (2/5年) T 街頭指導 1～4年 4時間授業 5・6年 6時間授業 第一中学校区三校交流会 19:00
2	土	
3	日	文化の日
4	月	振替休日
5	火	校内作品展③ 6年選択給食
6	水	参観日(4～6年) 防犯教室 3H 5年レク
7	木	参観日(なかま) 給食試食会(なかま) 学芸会児童公開日観覧希望調査配付
8	金	参観日(1～3年) 全校朝会 2年レク・給食試食会
9	土	石P連研究大会・母親研修会(北広島) 小中学生書道展(野幌公民館～12日)
10	日	
11	月	学芸発表会特別時間割開始 児童委員会④ 学芸会実行委員会① 図書館サポーター④
12	火	なかま食育
13	水	
14	木	読み聞かせサポーター 学芸会児童公開日観覧希望調査提出締切
15	金	
16	土	土曜授業 4時間 会議日課 4年レク
17	日	
18	月	学芸会実行委員会②
19	火	全校 4時間授業 小中ブロック交流会
20	水	
21	木	読み聞かせサポーター
22	金	
23	土	勤労感謝の日
24	日	資源回収日
25	月	火曜日課
26	火	月曜日課 学芸会実行委員会③
27	水	学芸発表会児童公開 給食なし(お弁当)
28	木	読み聞かせサポーター 児童アンケート開始 保護者アンケート配付 学芸会一般公開日発表予定時刻のお知らせ文書配付
29	金	学芸会実行委員会④
30	土	第4回学芸発表会

土曜開放(11月)
 学芸会特別時間割のため
 2日の1回のみ開放しま
 す。
 開放時間 8時半～12時

心の相談室(11月)
 7日/11日/14日
 18日/21日/25日
 27日/28日